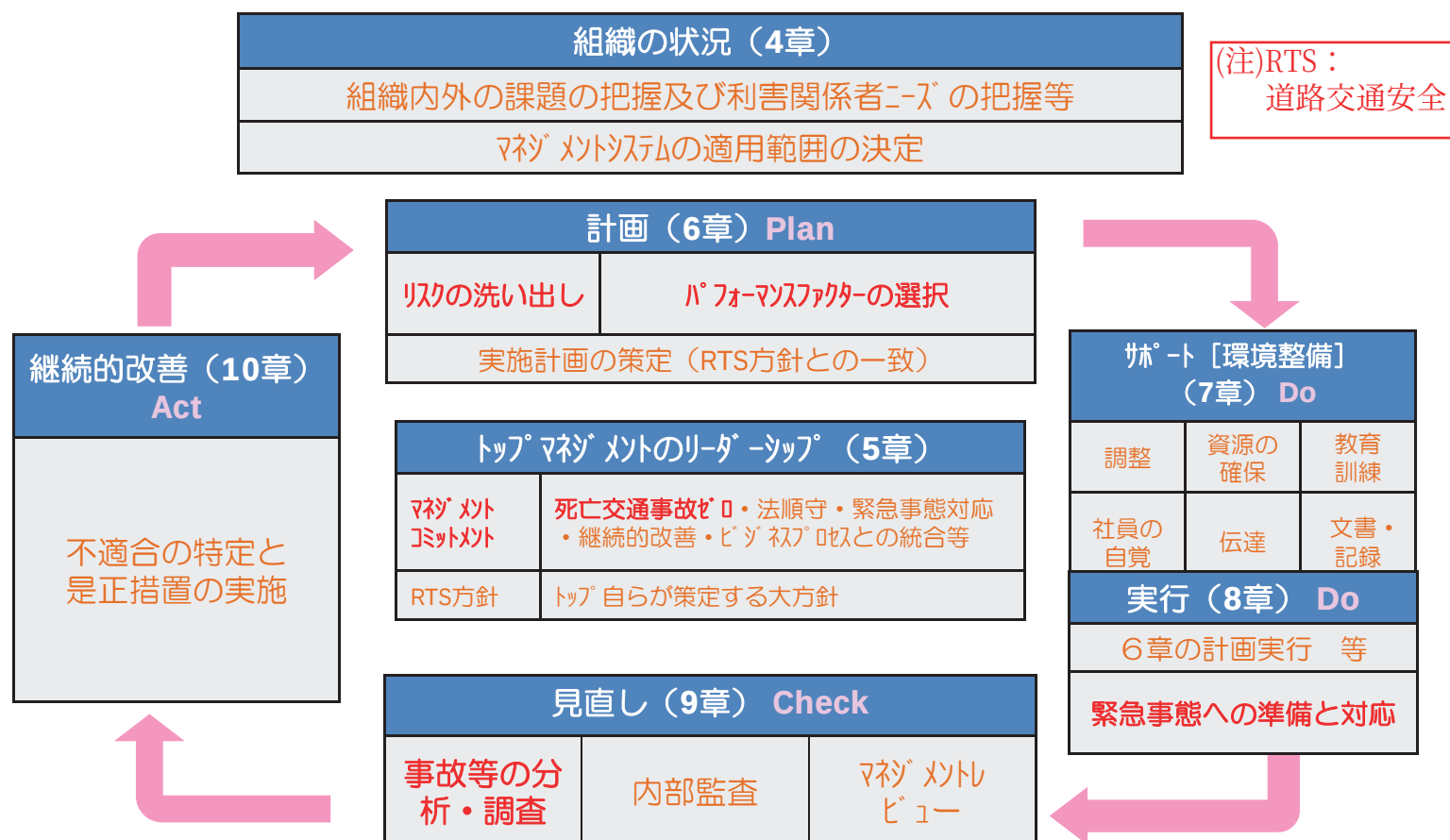




主なポイント

□ 結果重視

本規格は「道路交通事故による死亡・重傷のゼロ」を目指している

□ トップマネジメントの責務

安全の分野においてトップマネジメントのリーダーシップを強く要求

□ 計画段階におけるリスク管理

計画段階からリスク管理手法を導入。特に道路交通安全は、ヒトが関与する部分が他の輸送分野と比べても大きいと考えられるため、ヒューマンエラーへの対応がポイント

□ パフォーマンスファクター

過去からの研究・経験により、道路交通安全を改善させてきたパフォーマンスファクター（道路交通安全に大きく寄与する要因。例：制限速度の順守、シートベルトの着用、飲酒運転・過労運転の防止、運行経路の選択など）の特定を要求

□ 緊急事態への対応

関与可能な重大な交通事故を特定し対応する手順を確立、実行及び維持し、緊急事態へ対応することを要求

□ 事故・インシデント調査

事故（重度・軽微）やヒヤリ・ハットを記録、調査、分析し、底流にあるそれらの要素を分析し、事故への是正・予防措置を講じることを要求